

# 枚方公済病院 認定看護師通信

6・7月号(2か月毎発行)VOL54.

## 活動報告

レインボープロジェクト活動の1つで、レインボー手帳の活用を地域に広げ、連携を行っていくためにこれまで年に2~3回「北河内心疾患多職種勉強会」が行われ、私も毎回参加してきました。コロナ禍になるまでは、会場に集まり1つのテーマについて事例発表やグループディスカッションを行い地域の方との交流の場にもなっていました。

コロナ禍になってからは、リモートでの開催が継続されています。毎回院内・外の様々な職種の方が現状や思いを発表されとても学びが多いです。

直接顔を合わせてのグループディスカッションでの意見交換ができなくなり残念なのですが、毎回演題発表の後にリモートでディスカッションの時間が設けられ多くの方が参加し意見交換も行われています。

12/4に行われた第9回「心不全患者のポリファーマシー」には111名の参加があったそうです。第10回は6/25に予定されておりテーマは「高齢心疾患患者に侵襲的治療をどこまでおこなうか」という興味深いテーマで行われる予定です。Zoomで開催され、視聴だけの参加もできますので是非、皆さんも気軽に参加してみてください。

### 第10回 北河内心疾患多職種勉強会

高齢心疾患患者さんに侵襲的治療をどこまでおこなうか  
～近未来に起こりうる心不全パンデミックに備えて～

**Date** 2022年6月25日(土) 16:00~17:30

**開催形式** ~Zoomによるリモート講演およびディスカッション~

**Program**

**報告者** 野原 隆司 先生 枚方公済病院 顧問(医師)

**司会** 山本 貴士 先生 枚方公済病院 循環器内科 副部長(医師)

「高齢心疾患患者さんに対する侵襲的治療の適応について  
～当院医師へのアンケート結果を踏まえて～」

★ 山田 有紀 先生  
枚方公済病院 心臓血管外科 (医師)

「集中治療室における高齢患者さんへの治療に対する看護師の葛藤」

★ 一ツ矢 愛 看護師  
枚方公済病院 (看護師)

「コロナ禍における訪問看護からみた看取りと侵襲的治療」

★ 大林 広樹 管理看護師  
おかもと訪問看護ステーション枚方(看護師)

「かかりつけ医から見た心不全患者さんの緩和ケア  
～コロナ禍での在宅医療と多職種連携を含めて～」

★ 松尾 信郎 先生  
医療法人清和会松尾病院 院長(医師)

「ZOOMによるディスカッション」

**Discussion** 山田 誠 先生 医療法人山田誠クリニック 院長(医師)  
橋本 伸吾 理学療法士 松下記念病院 リハビリテーション科

**司会者** 木村 剛 先生 枚方公済病院 院長(医師)

※当日ご参加の際は、ご参加費およびご来場のご人件費をお願い申し上げます。  
ご遠征時に参加費が掛りますがご参加も、ご来場はご参加費および食事・飲み物に関する費用は別途に費用を別途にて頂上させていただきます。

共 催：KKR枚方公済病院 第一三共株式会社

慢性心不全看護認定看護師 原谷こずえ



# 認定看護師の豆知識

## 【水の話】



### 1. 太古の海の塩分濃度は0.9%

地球は約46億年前に誕生し、40億年前の太古の海に生物は誕生しました。陸で生活するようになった生物は、太古の海を体に閉じ込め、陸で適応するようになりました。(現在の海はその3倍濃度)人間の体には約60兆個の細胞があります。これらが体液という海の中で息づいているのです。人間の体はこの海を保持し、細胞の居心地が良い状態を保つために働いています。

### 2. 人間の体のほとんどは水分でできている

赤ちゃんは75%、幼児は70%、成人は60~65%が水です。(体重50キロなら約30リットル分)で、ここから2%失われるだけで脱水症になります。人間の体の中はいつも“水浸し”でなくてははいけないのです。

### 3. 体液の役割



<https://www.otsuka.co.jp/nutraceutical/about/rehydration/water/body-fluid/>

### 4. 人間の体内の水分が失われると

**2%喪失:** 失われると、喉の渇きを感じ、運動能力の低下が始まります。

**3%喪失:** 強い喉の渇き、ぼんやりする、食欲不振などの症状が現れる。

**4~5%喪失:** 疲労感や頭痛、めまいなど脱水症状が現れる。

**10%以上喪失:** 死に至ることもある。

人間にとって水分の摂取は生きていくうえで欠かせない大切なことなのです。

### 5. 水分摂取のタイミング

1回にコップ1杯(150~250ミリリットル)の水を1日に6~8回飲むというのが理想です。「朝起きたとき」「体を動かしたとき」「入浴したとき」「夜眠る前」

今年もまた暑い夏がやってきます。みなさまくれぐれも熱中症にはご注意ください！！

救急看護認定看護師 村上千亜紀

## 各分野電話番号



救急看護: 村上 8863

慢性心不全看護: 原谷 8394

感染管理: 篠原 8623

皮膚排泄ケア: 大西 8397

認知症看護: 藤原 8667

認知症看護: 佐藤 8116

集中ケア: 水本 8383

がん化学療法: 多賀 8845

摂食・嚥下: 日向 8113

## 病棟ごとの勉強会 依頼受付中!

認定看護師会では病棟ごとの勉強会、研修の依頼を受け付けています。

既存のテーマでも、看護で困っていることなんでも結構です。

**リクエストお待ちしております!**

